

里ちゃんだより



里庄町教育委員会 電話 0865-64-7212

教育長あいさつ

里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、何かと大変お世話になりまして心より感謝申し上げます。依然、新型コロナウイルスは収まるところを見せず、猛威を奮っています。そのような中、皆様のご協力をいただきながら、社会教育の推進及び体育施設を利用させていただいております。関連施設をご利用いただいている方々の生き生きとしたお姿を拝見し、我々教育委員会職員も元気をいただいております。以前の状況のようにいかないことも多々ありますが、引き続き、生涯学習の輪を広げていきたいと考えております。

また、各幼稚園、小学校、中学校におきましても、感染症対策を行いながら教育活動を進めております。運動会や学習発表会、校外学習等、大きな行事も工夫しながら行うことができしております。本年度も後半部分になりましたが、これからも、子どもたちの元気な姿と、笑顔あふれる瞬間を大切にしながら、教職員と力を合わせて充実した学校・園教育を運営して参ります。

今後とも皆様のご理解とご協力を仰ぎながら、学校教育・生涯学習のさらなる推進を図ってまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

G I G Aスクール構想 ～各校でタブレット端末の活用が進んでいます～

今年度で、国のG I G Aスクール構想実施に伴った、タブレット端末の利用が2年目となりました。指導者も子どもたちも、扱いに慣れ、学習内容の理解や、友達との意見交流、自主的に行う学習等に活用が見られています。また、教科の学習だけでなく、児童会・生徒会活動や、他校との交流、校内での全校朝礼など、活用の幅が広がっています。さらに、学校内での使用にとどまらず、家庭での活用も視野に入れ、端末の持ち帰りも、徐々に始めております。各校の実態に応じて進捗状況に違いはありますが、今後は、家庭の端末の持ち帰りも進めていきます。

さらに、コロナ禍で、やむを得ず登校できない児童生徒に向けて、授業の映像を家庭へ配信することも試行しています。

今後は、児童生徒が今以上に、主体的に学習したり、友達と協同的に学習したりすることができるように活用を進め、求められている資質・能力の向上に取り組んでいきます。

(文責 指導主事 天野正彦)

里庄町の子どもたちの学力について（全国、岡山県学力・学習状況調査の結果より）

今年度も、全国学力・学習状況調査、並びに岡山県学力・学習状況調査が行われました。結果の概要をお示しします。

全体としては、ここ数年、全国平均と比べてよい年もあれば、やや低い年もあり、特に大きく心配する状況は見られません。

全国学力・学習状況調査（小学6年生、中学3年生）では、今年度、小学6年生（国語・算数・理科）と中学3年生（国語・数学・理科）の両方で全国平均を上回りました。



岡山県学力・学習状況調査（小学3年生～5年生、中学1年生～2年生）でも、小学校は、国語と算数の両方の教科で、どの学年も全国平均を上回っています。

中学校でも、国語と数学、英語（中2のみ）で、どの学年も全国平均を上回っています。

今後も、結果だけを見て、一喜一憂するのではなく、子どもたちのよさや頑張りを的確に認め、自己肯定感を育みながら、一人ひとりの子どもたちがもっている力を、さらに伸ばしていくことが大切だと考えています。

○よくできているところ：漢字・計算など基礎的な内容

★課題と考えているところ：目的に応じて文章を書いたり、説明したりすること。

里庄町では小学校と中学校が連携して、学力向上の重点目標を次の3点に決めて、充実を図っています。

①基礎・基本の徹底

②表現力の育成（書く力）

③家庭学習の充実

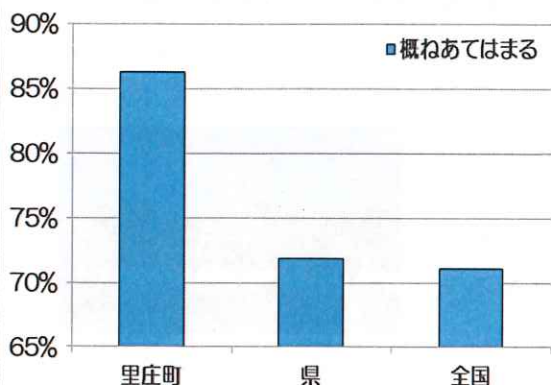
今後も、学校・家庭・地域で力を合わせ、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」の育成に全力で取り組んでまいります。

（文責 指導主事 天野正彦）

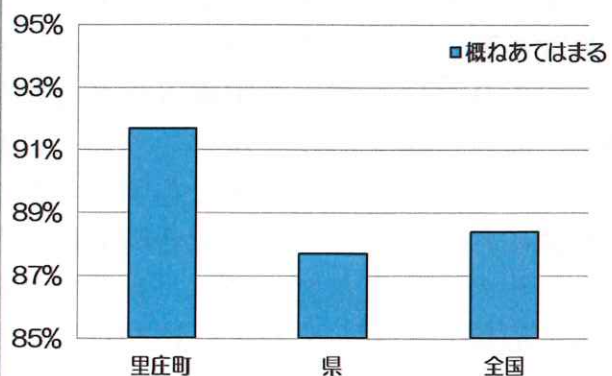
里庄町の子どもたちのよさは？（全国、岡山県学力・学習状況調査の結果より）

※里庄町の子どもたちが、全国や県と比べて、特にすぐれている質問項目をお示しします。

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。（小学6年生）



人が困っているときは、進んで助けていますか。（中学3年生）



裏面に続く

自ら学ぶ力や挑戦する力の育成 里庄東幼稚園・東小学校長 土屋 新太郎



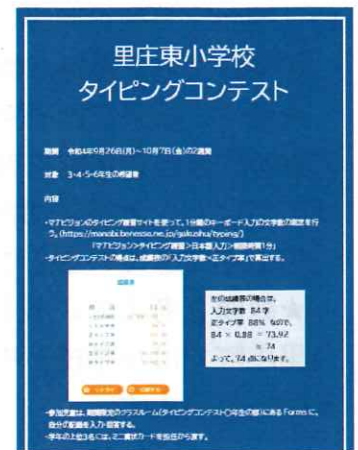
自主学习ノートコーナー

里庄東小学校は、明治5年に里見村立里見小学校として創立以来、今年で創立150周年の節目を迎えました。現在、PTAや地元企業の方々のご協力をいただきながら、児童会が主体となって様々な記念活動を計画・実施中です。航空写真、キャラクター作り、お祝いの集会、感謝の大掃除、校訓のパネル製作、横断幕等の取組が児童の健やかな成長につながることを願っています。

さて、里庄町では、「認める」「非認知能力の育成」「3シジョンプログラム」等に幼小中が連携しての取組が実施されています。

このことを受けて、東幼稚園、東小学校では、自ら学ぶ力や挑戦する力の育成にも力を入れて取り組んでいます。東小学校では、自主学習の取組を全校で紹介し、互いに学び合うことを目的としてさとちゃんミュージアムの一角に自主学习コーナーを設けています。宿題とは別に、児童が自主的に取り組む自主学习には、それぞれの興味や関心の違いばかりでなく、自らが知りたい、分かってほしいという思いがとても良く現れていて、「なるほど」「さすが」と思えるものばかりです。また、毎月GIGA端末を活用して3年生以上の児童でタイピングコンテストを実施しています。結果は、毎月集計し上位者を紹介していますが、高学年を凌駕する中学年の児童も出現するほどです。タイピング力は、「一生の宝物」。どんどんチャレンジしてほしいと思います。

一方、東幼稚園では、チャレンジ遊びとして竹馬やなわとびに挑戦しています。自分で決めた目標の達成に向けて、毎日コツコツと努力する園児たちに思わず拍手したくなります。最初は上手にできないことでも、諦めずに繰り返したり、自分で工夫したり、そして友達に教えてもらったりしながら、できるようになった時の満足感はきっとひとしおのことでしょう。大人顔負けのチャレンジ精神が、今日も園庭に満ちあふれ、園児の笑顔と勇気に包まれた元気一杯の幼稚園です。



タイピングコンテストポスター



竹馬に挑戦する園児たち

一步先へ

里庄中学校長 池田 敬治

今年度も昨年度に引き続き、「自分で判断し、行動できる人」「周りの人を応援でき、周りの人に応援してもらえる人」になってほしいと各学期の始業式で伝えています。加えて、今年は「失敗を恐れず、いろいろなことにチャレンジする人」を目指してほしいと伝えています。4月から9月に延期して実施された3年生の修学旅行では、実行委員に多くの生徒が立候補し、旅行に関するルールづくりなどに積極的に取り組みました。旅行中は、実行委員のみならず3年生全員が主体的に行動し、3日間にわたって、一度も集合時間に遅れることはありませんでした。その姿を見ただけでも「自分で判断し行動できる人」「周りの人に応援してもらえる人」になれていたと思います。



修学旅行の様子

自分らしさを全力で表現

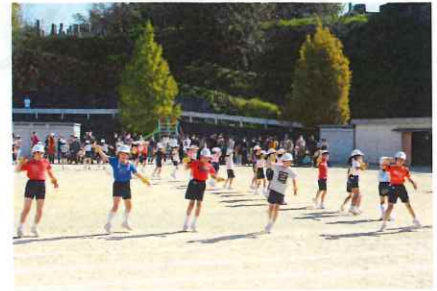
里庄西幼稚園・西小学校長 柚木 康男

里庄西小学校では、本年度の運動会を、2度の延期のため11月に行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1部（3、5年生）、2部（2、4年生）、3部（1年、6年生）に分かれて行いました。本年度のスローガン「心をついに、全力、協力、運動会」のもと、かけっこ、リレー、表現運動などの種目に力いっぱい取り組み、お互いに応援をしました。運動会の練習を積み重ね、お家の方の応援の中、一人ひとりが自分らしさを全力で表現しました。コロナに負けず、やり抜いたことで、達成感や充実感を高めました。

また、同じく11月に、各教室で学習発表会を行いました。各学年で学習してきたことを、劇や模造紙、タブレットなどを使って分かりやすく家の人に伝えました。練習中には、他の学級や学年に発表をする機会を設けました。学習の成果を保護者の方に発表することで、学ぶ楽しさや表現することの喜びを感じていました。一人ひとりが自分らしさを伸ばしています。

幼稚園では、異年齢と一緒に活動することで、相手を思いやる気持ちを育むようにしています。年少児は、年長児が遊んでいる様子を見て、憧れを抱いたり、新しい遊びやルールを覚えたりします。また、年長児は、自分たちが手本となり、自分の言動に自信をもったり、成長の喜びを感じたりします。子どもたちが、安心して遊ぶことができるように、教師は遊びの環境構成や援助の工夫に努めています。

このように学校・園では、コロナ禍の中で、人との関わりを大切に、豊かな学びができるように安全に配慮して取り組んでいます。今後とも様々な工夫をしながら、豊かな体験を通して、「里西っ子の生きる力を育てる」という学校・園目標の実現に努力してまいります。



運動会・表現運動の様子



学習発表会の様子



運動会「元気体操」を演じる園児たち



体育会の様子

10月に行われた体育会では、これまでより短く、少ない練習期間・時間で臨みました。予行の時には、本番がどうなるのかと心配でしたが、迎えた本番では、リードする3年生、学校の中心となりつつある2年生、先輩達にしっかりついていく1年生と、それぞれにしっかり取り組み、スマートでスムーズな実施ができました。生徒達の力をあらためて感じる事ができました。

保護者・地域の皆様のおかげで、生徒はまっすぐ育っています。里庄中学校教職員一同、しっかり生徒に寄り添い、ますますいろいろなことにチャレンジできる生徒の育成に尽力していきたいと思えます。引き続き、ご支援ご協力よろしくお願ひいたします。



参観授業の様子